

調査研究委員会

1 趣旨

- (1) 養護教諭をとりまく様々な課題を把握するとともに、児童生徒の健康課題解決のための保健教育の推進に資することを目的として実施する。
- (2) 全国養護教諭連絡協議会として養護教諭の職務に関する課題を明確にし、職域研究組織としての課題解決の手立てを示していくことを目的として実施する。

2 活動内容

- (1) 第1回調査研究委員会(オンライン開催) 令和3年9月30日(木)
 - ・ 本委員会設置要綱等の確認
 - ・ 委員会の組織編成・役割分担
 - ・ 前期委員会からの総括と引継事項の確認
 - ・ 調査研究計画、概要、内容の検討
 - ・ 調査内容の検討
- (2) 第2回調査研究委員会(オンライン開催) 令和3年11月6日(土)
 - ・ 調査で明確にする課題確認
 - ・ 調査項目の検討(継続と新規項目の検討)
- (3) 第3回調査研究委員会(オンライン開催) 令和3年12月4日(土)
 - ・ 調査項目の検討(基礎データと新型コロナウイルス感染症対応等の項目の検討)
- (4) 第4回調査研究委員会 感染状況逼迫により流会 令和4年1月20日(木)
 - ・ E-mailにて協議し、調査項目と回答選択肢の検討

※ 令和4年8月「令和4年度養護教諭の職務に関する調査」(WEB調査) 実施予定
学校に勤務する会員全員対象
※ 令和5年6月「令和3年度養護教諭の職務に関する調査報告書」製本完成予定

3 確認事項

- (1) 委員の委嘱は、その年度の7月1日～翌々年度の6月30日までとする。
- (2) 委員は、調査項目の検討・調査集計及び報告書の作成と一連の仕事に携わる。
- (3) 調査の実施は、隔年とする。
- (4) 調査は、WEB調査(平成25年度から)とし、データ処理は業者委託とする。

調査研究委員会設置要綱

(設置・名称)

第1条 全国養護教諭連絡協議会の常設委員会として設置し、「調査研究委員会」と称する。

(目的)

第2条 本調査研究委員会は、養護教諭の専門性の構築や健康教育の推進を図るため、調査方法・調査内容・調査結果の分析・調査結果の活用について、検討及び協議し、全国養護教諭連絡協議会の更なる発展に資することを目的とする。

(事業内容)

第3条 本調査研究委員会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行なう。

- (1) 調査方法の研究協議
- (2) 調査内容の研究協議
- (3) 調査結果の分析及び分析方法の研究協議
- (4) 調査結果の活用に関する研究協議
- (5) 調査研究報告書の作成
- (6) 調査結果の活用に関すること

(構成)

第4条 本調査研究委員会は、全国養護教諭連絡協議会会長（以下「会長」という。）が委嘱した委員及び本部役員の担当者を持って構成する。

(選出・任期)

第5条 委員は、全国養護教諭連絡協議会各ブロックより推薦を受けた会員の中から会長が若干名を委嘱するものとする。その任期は2年とし、再任は妨げない。

- 2 本部役員の担当者は、その年度の役員の中から会長が指名するものとする。
- 3 委員の任期の期間は、その年度7月1日より翌々年度6月30日までとする。

(会議の運営等)

第6条 委員の中から調査研究委員長（以下「委員長」という。）及び副委員長を互選する。

- 2 会長は、委員長の求めに応じて調査研究委員会を招集する。
- 3 委員長は、事業計画に基づき会議を運営する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故ある時はその職務を代行する。
- 5 担当役員は、事業を実施する上での連絡調整にあたる。

(守秘義務)

第7条 会長は、委員に対して調査研究委員会において知り得たことについて、守秘義務を課すことができるものとする。

(事務局)

第8条 本委員会の事務局を全国養護教諭連絡協議会事務所に置く。
委員会に関する庶務は担当役員が行う。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、調査研究委員会に関して必要な事項は、役員会で定めるものとする。

- 附則
- ・この要綱は、平成17年6月26日より施行する。
 - ・この要綱は、平成25年3月9日一部改正
 - ・この要綱は、令和3年5月15日一部改正

瑞星編集委員会

1 編集趣旨

研究誌「瑞星」は、平成9年から編集発行を重ね、本会の調査研究報告、研修会・研究協議会報告とともに、全国の養護教諭の実践事例集を掲載し、隔年発行している。この研究誌「瑞星」は、児童生徒の健康を守り育てる養護教諭の職務の指針となり、さらに養護教諭相互の資質向上の推進を図るとともに、本会の活動のあゆみとして編集を行なう。

2 瑞星第13号実践事例集テーマ及び内容

(1) 編集テーマ

「時代の変化に対応した学校保健活動の推進
—連携・協働を深める養護教諭の役割—」

日本学校保健会が実施した「養護教諭の職務等に関する調査」の結果から、学校保健の現状と課題が明らかになり、「学校保健の課題とその対応－令和2年度改訂－」が発刊された。そこには、時代の変化に対応した学校保健活動の中心となる養護教諭への期待が示されている。予測困難な時代の中で生じる新たな現代的健康課題の解決のためには、教職員、地域、専門家等との連携・協働を深化させた保健室経営の充実が不可欠であり、PDCAサイクルによる学校保健活動の推進に向け、養護教諭が果たす役割は大きい。

そこで、学校保健活動を推進するために校内外の連携・協働を一層深めた保健室経営の取組を中心に、現代的な健康課題の解決に向けた保健教育、保健管理の実践を全国の養護教諭と共有し、学び合い、専門職としての養護教諭の資質向上に活かすよう本テーマを設定した。

(2) 編集内容

実践事例は「保健室経営」「保健教育」「保健管理」の3分野とした。
全国21の研究団体から推薦いただいた幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の先生方に執筆を依頼した。

分 野	執 筆 内 容
保健室経営	<ul style="list-style-type: none">・現代的な健康課題の解決にむけ、学校保健活動が円滑に進むために組織として「機能する」保健室経営・専門性を發揮し、学校経営に参画する保健室経営・連携・協働の深まりに向けた養護教諭からの発信が見える保健室経営・保健室経営計画の作成。評価の工夫や、評価からの見直しを活かした保健室経営

分 野	執 筆 内 容
保健教育	<ul style="list-style-type: none"> ・教科、総合的な学習の時間等で取り組む保健教育 ・特別活動、個別指導、日常指導で取り組む保健教育
健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・校内職員、保護者、学校医等の専門家との連携で取り組む健康管理 ・スクールカウンセラー、保健・福祉関係者、地域の専門機関等の連携・協働による健康管理

3 編集委員会の経過

- (1) 第1回編集委員会 令和3年9月14日（火） WEB開催
 関東7研究会から推薦された委員7名により、編集委員会発足
 ①編集委員長・副委員長選出
 ・委員長：秋山 有梨（栃木市立藤岡第一中学校）
 ・副委員長：藤田 徹子（新座市立野寺小学校）
 ②研究誌「瑞星」第13号について
 ・実践事例集編集テーマ、図示の検討 ・各研究会宛原稿依頼通知の検討
- (2) 第2回編集委員会 令和3年10月3日（日）
 ・原稿、原稿骨子様式の検討 ・執筆にむけての各種添付資料検討
- (3) 第3回編集委員会 令和3年12月4日（土）
 ・各原稿骨子の検討 ・瑞星編集委員会だよりの作成について検討
- (4) 第4回編集委員会 令和4年3月19日（土）
 ・実践事例原稿の確認及び今後の対応を検討 ・表紙などの検討
- (5) その他
 ①原稿・原稿骨子依頼通知発送 令和3年11月8日（月）
 ②執筆者より原稿骨子の提出 令和3年12月2日（木）
 ③執筆者より実践事例原稿の提出 令和4年2月25日（金）
 ④「瑞星編集委員会だより」1号発行 令和4年3月14日（月）

4 今後の予定

- (1) 編集委員会の開催
 ・令和4年6月、8月他必要に応じて開催（感染症流行状況を考慮して開催）
- (2) 瑞星13号発行 令和4年12月予定
- (3) 瑞星の広報活動の推進
 「瑞星編集委員会だより」に実践事例等を掲載し、隨時発行予定

ホームページ編集

1 編集目的

全国養護教諭連絡協議会の広報活動の充実を図る。

2 編集内容

- (1) Home ①新着情報
②「養護教諭職務の関する調査報告書」「瑞星」発売について
③連絡先
- (2) 本会の概要 ①会長あいさつ ②基本方針 ③目的と事業・会則
④各地区研究会 ⑤沿革 ⑥役員 ⑦総会
- (3) 活動内容 ①活動方針 ②事業計画 ③研修会・研究協議会
④調査研究 ⑤瑞星編集 ⑥要請・要望活動
- (4) 会報・冊子 ①全養連だより ②会報 ③研究誌「瑞星」
④研修会記録 ⑤記念誌
- (5) 関連リンク
・公益財団法人日本学校保健会
・文部科学省
・厚生労働省
・独立行政法人日本スポーツ振興センター
・インフルエンザ情報サービス
・発達障害情報教育センター
・日本養護教諭教育学会
・健やか親子 21
・一般社団法人日本学校歯科医会
・公益社団法人日本精神神経科診療所協会
・一般財団法人女性アスリート健康支援委員会

(6) 事務局へのアクセス

3 編集(HP更新)の経過

- 6月 ・第23回研修会実施要項、参加申込
- 7月 ・新会長あいさつ、基本方針、新役員名簿等
・群馬県養護教諭会HPリンク
- 8月 ・全養連だより第1号
- 9月 ・第23回研修会動画配信終了、第24回研修会案内

- 10月
 - ・第23回研修会まとめ
 - ・調査研究委員会及び瑞星編集委員会 新委員名簿等
 - ・第27回研究協議会速報
 - ・会報第83号
- 11月
 - ・全養連だより第2号
 - ・第27回研究協議会開催要項
- 12月
 - ・第27回研究協議会参加申込
- 1月
 - ・宮城県学校保健会養護教諭部会HPリンク
- 2月
 - ・全養連だより第3号
- 3月
 - ・瑞星編集だより第1号

会 報 編 集

1 主旨 全会員の学校保健推進のための情報活動として、年2回発行する。

2 令和3年度 会報掲載内容

<第83号>令和3年9月30日発行

P 1	巻頭言	会長 小林 幸恵 令和3・4年度新役員紹介
P 2	寄稿文	1 文部科学省初等中等教育局 健康教育・食育課課長 三木 忠一 氏 2 全日本中学校長会会長 宮澤 一則 氏
P 3	活動報告	令和3年度総会並びに第23回学校保健連絡協議会報告
P 4・5	活動報告	第23回研修会 報告
P 6	活動報告	令和2年度養護教諭の職務に関する調査ダイジェスト報告No.1
P 7	活動報告	瑞星編集委員会 調査研究委員会 第27回研究協議会のお知らせ

<第84号>令和4年3月31日発行

P 1	巻頭言	副会長 嶋峨山 文子 文部科学大臣表彰 令和3年度学校保健及び学校安全表彰
P 2	寄稿文	1 公益財団法人 日本学校保健会会長 中川 俊男 氏 2 全国高等学校長協会会長 杉本 悅郎 氏
P 3	活動報告	第27回研究協議会報告 調査研究委員会 瑞星編集委員会
P 4・5	研究会交流コーナー	① 山梨県養護教員研究会 ② 岐阜県小中学校教育研究会 養護教諭研究部会 ③ 三重県養護教諭連絡協議会 ④ 大阪養護教員会
P 6	令和3年度理事会	全国養護教諭連絡協議会第24回研修会速報
P 7	文部科学大臣表彰 養護教諭制度80周年記念学校保健功労者表彰	

3 活動経過

- ・会報年間計画と企画について提案（第1回役員会）
- ・会報83号の編集作業（校正4回）
- ・会報83号の発行・各研究会への発送（令和3年9月30日付）
- ・会報84号の編集作業（校正4回）
- ・会報84号の発行・各研究会への発送（令和4年3月31日付）

4 令和4年度 会報86号 研究会交流コーナー掲載予定の研究会

北海道高等学校養護教諭研究会 滋賀県養護教諭研究会
島根県養護教諭研究連絡協議会 熊本県養護教諭研究会